

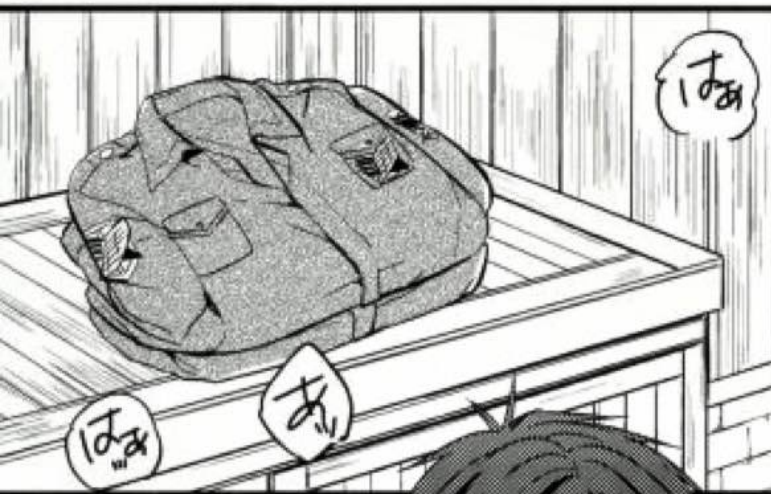
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

前編



「
は
俺
を
思
い
出
さ
な
い
」

「
思
い
出
さ
な
い
」





エレン

好きです…
好き…

兵長……



あっ…
イキそ…



エレン

エレン

エレン





汚えな……

俺が

あの惨劇の記憶を
取り戻したのは
17歳の時だった





まあっ

エレン

にーにっ

あっ

どったあ？

エレンだ

リヴァイ君
どうしたの!?

その瞬間
脳内に

あの壁の中で
全ての記憶が
蘇った

この広大な
世界で

こんな近くで
エレンと
出会えたのは

俺の
あいつに対する
執念だと思った



リヴァイさんが
オレの兄貴なら
良かったのに

あらあら



兄貴？



リヴァイ君

いつもエレンの
面倒を見てくれ
ありがとうね



俺とお前の関係は
そんなもんじゃ
なかっただろう



…エレン



リヴァアイさん!!



リヴァアイさん
遠くに行って
会えなくなっ
ちゃうの?

ねえリヴァアイさん
引越しちゃう
って本当?

ねえそんなの
嫌だよ…

オイ：
そりゃあ誰から
聞いたんだ

ケニーか？

実家を
離れた後も

俺に
エレンと離れると
いう選択肢は無く

引っ越すって
言っても
その
マンションだ

いつでも
遊びに来い

本当!?

ああ

エレンは俺に
よく懐いたが

あの頃を
思い出すと
は

決して無かった

そりゃあ



エレンは
15になった

リヴァアイさん!!



これから
出勤ですか？

ああ

やった！

駅まで一緒に
行きましょうよ



あーあ

リヴァアイさんと
もっと年が
近かったら

同じ学校に
通えたのに



聞いてくださいよ

新しいクラスに
キルシュタインって
奴が居るんですけど

そいつと本当
馬が合わなくて





本当かあ？

へへっ…



悪いが俺はお前よりも成績は良い方だったぞ？

一緒に学校通えるなら

勉強頑張りますよ！



あ



ああ

お前の誕生日には綺麗に咲いてたのにな

出会った季節を過ぎてても

エレンの記憶は戻らない



桜

もう大分散っちゃいましたね

あの世界で



ただ

この頃エレンは明確に



来年もまた祝ってくださいます？

あ？

気が早えだろ



俺への好意を
示すようになった



勿論
分かって
ますよ〜!

その前に
俺の誕生日
だがな…

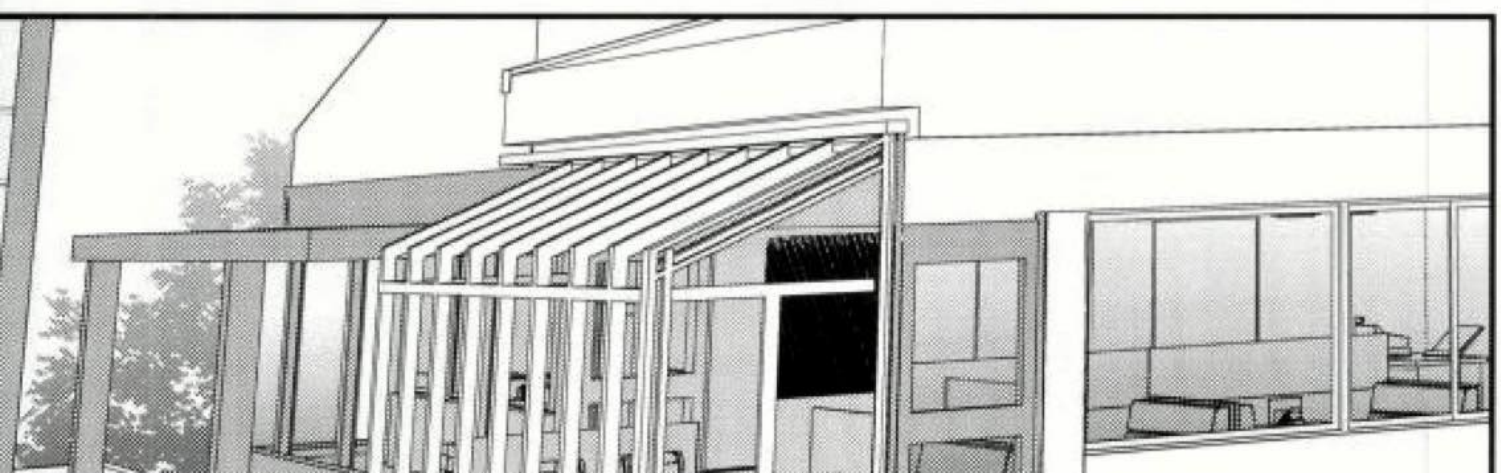
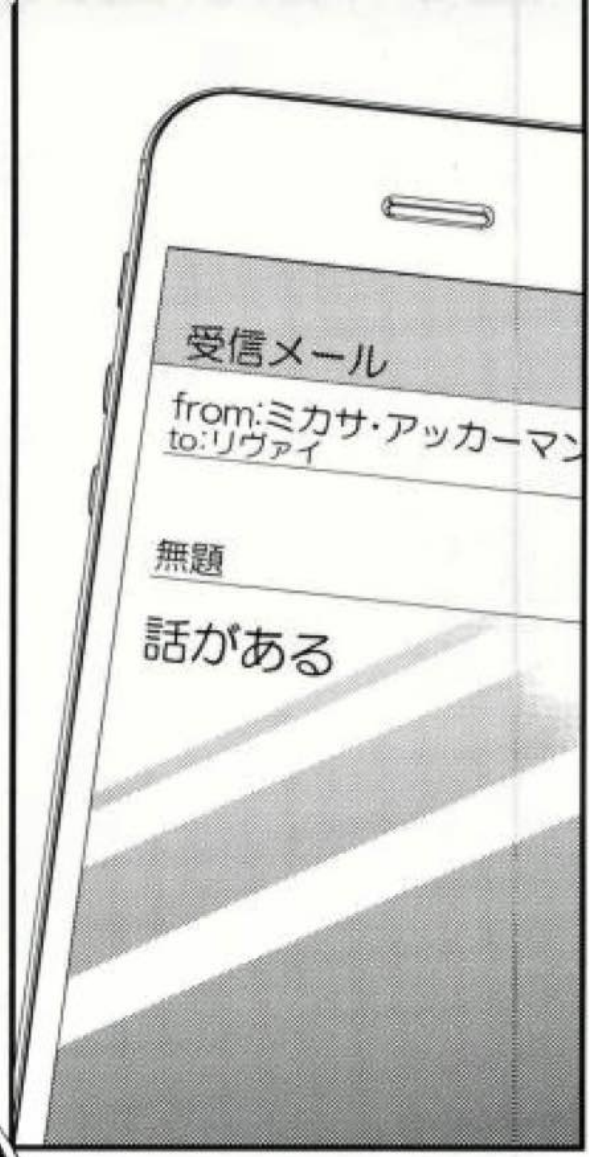
来年も
楽しみに
してますね



……



ああ...?





ごゆっくり
どうぞ



ズッ



ガヤ

ガヤ



……昔から

貴方は
私からエレンを
奪おうとするから

それに



まだ許しちや
くれねえのか



嫉と言って
エレンに
酷い事をした



お前が俺を
呼び出すなんて
珍しいな

お前には
好かれていないと
思っていたが



それで
会ってでもしたい
話って

分かって
いるでしょう



…ああ



アルミンは

祖父から貰った
本を読むうちに

…ハンジは

遺跡で巨像と
出会ってから
だったな



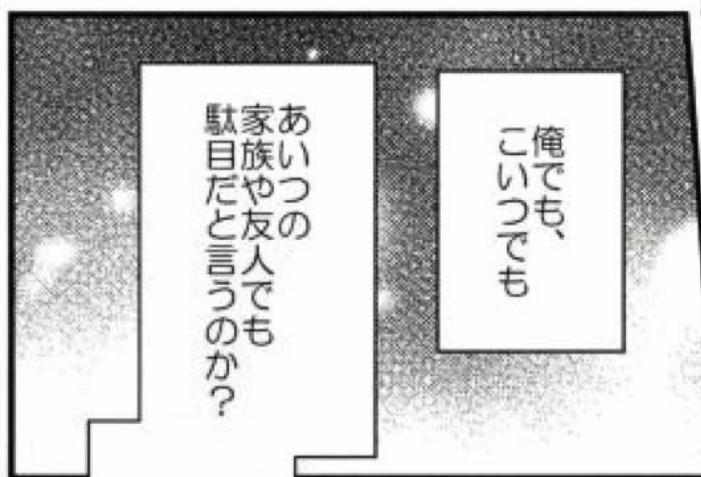
私は

子供の頃エレンと
初めて会った時に
記憶を取り戻した



それぞれ
自分の大事なものと
出会って

記憶を
取り戻してる





オレ、兵長とここに來れて良かった

オレ…兵長がすげえ大事で

大好きです



凄惨な記憶は

取り戻した所で
あまり良い物
でも無いが

俺は

エレンの記憶を
取り戻した事を
幸運に思ってる



それはこいつも
同じだろう

エレンは…

思い出したく
ないのだろうか

エレンがそれで
幸せなら…

それが正しいと
思うけど

でも





何だ…
アイツ…

いつもなら
犬みてえに
走ってくるのに…

オイ…

さみしいだろ
オイ…

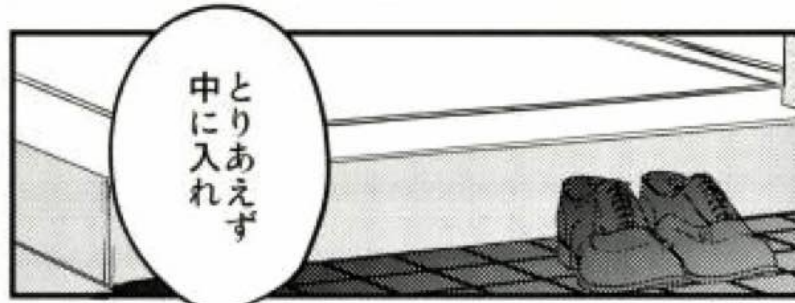




どうした
こんな時間に



…エレン



とりあえず
中に入れ



まあいい



リヴァアイさん
あの…



…エレン…



さつき
ミカサと
居ましたよね？



あの…

遠目から
だったけど

深刻な雰囲気
だったから
気になって

ミカサに聞いても
埒が明かなくて

だから
リヴァイさん
にだって思っ…



…あ？



あいつの
言語力じゃな…

まあ

別に大した
話はしてないが



だって…

オイ



何だエレン

そんな事を
聞くために
わざわざ家に？



ミカサは
リヴァイさんの事
毛嫌いしてる
ようだったのに

一体なんで



まさか

MIKASA

嫉妬か？

…面白い

少し
からか
って
やるか

それがそんなに
おかしいか？

…おかしい

まあ…ミカサとは
久しぶりに
会ったからな

少し話が
盛り上がって
いただけだ

リヴァイさんと
ミカサが…？

ああ

何故そう思う

お前の事
同じよう

俺はミカサの
事だって
子供の頃から
よく知っている



そんな
俺達の事
が
気になる
のか？



確かにミカサには
ずっと目の敵に
されていたが
ようだった

いつまでも
そうじゃねえって
事だよ



…そうですよね

変ですよ



キヤッ



…何だお前



オイ
エレ……

ずっと我慢
してたのに…
あんなの
見せられちゃったら
だって



ミカサ相手に
何考えてんだって
自分でも
分かってんです

でもオレ…



リヴァアイさんが
好きだから!!



はいはい

今帰る
所です



え?会社に
忘れ物?

...オイ



リヴァアイさん...!!



だから

ミカサに
嫉妬したんです

それがそんなに
おかしいですか!?



とりあえず
中に入れ



エレンのこの
昂ぶりやすい
性格を



しまった…



忘れていたが
訳ではないが

勢いで
言っただけって
思われてそう
ですけど

オレ…本気で
リヴァイさんが

気の迷いだ

たまたま身近に
居た年上相手に
目上への憧れと共に
恋愛感情を持った
気になるのは

珍しい事じゃない

思春期のガキなら
特にな

エレン

お前の
俺への感情は
錯覚だ

エレンお前が
ガキの頃から

はあ!?

何だよそれ…
オレは本気で
あなたの事を……

俺がお前に
向けていた視線で

ツ……







オレは本気です



あの時にも
この目にも

俺は
落ちたんだ



ああ

この目だ



上手には
ならなかった

だが不器用
ながらも

丁寧に
舐め上げる

何度
教えても

ああ



エレンだ!!



クソッ...

!!



ああ

はあ

不味そうな顔をして

ム...

いつも
そうやって
飲んだんだ

お前は

分かって
くれましたか

本気だって

錯覚だ

どうして
分かって
くれない...

俺が



俺がお前を

ガキの頃から
どうにか
してやりたくて

肉欲にまみれた
汚え目で
ずっと見ていたから

お前は
錯覚しただけだ



は...

俺さ……っ



俺が
お前のことが
欲しくて欲しくて

愛おしくて
たまらなかったから

勘違い
したんだよ

お前は



リヴァイさんが…

オレの事を…？



俺が好きか…

……

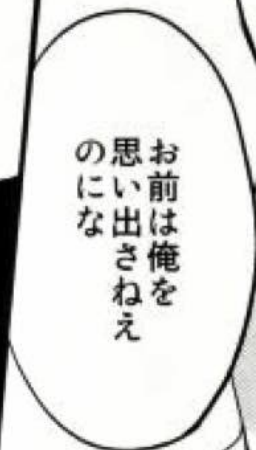
ハッ…



……え……？



どうやったって



お前は俺を
思い出さねえ
のにな



この世界の
お伽話なら

すっ

キスで
呪いは解け



31
に

リヴァイさん……？



愛の力で
記憶は戻るの
だろう



あり得ねえ



先に煽ったのは
お前だ

は……



リヴァアイさ……

あ

あの

泣いて
痛くて
も

やめねえぞ

エレンは俺を
思い出さない
前編

attack on titan
fan book NO.19
revi*eren
2015 SUMMER
woopa
moni sakurada

